

10年後も利用できる法人生保マツド ～篠崎式財務パッケージ33連発～

『まずは9連発を現場で実践して法人生保に 対する苦手意識を払拭しましょう!!』

33連発の構成

参加者大募集!!

1. 決算書入手方法の11連発 (当日は★印を解説)

- ★決算月からの質問で経営者にサプライズを与える
 - 勘定式又は報告式からの質問で経営者にサプライズを与える
 - 売上高の表示方法からの質問で経営者にサプライズを与える
 - 製造原価報告書の表示方法からの質問で経営者にサプライズを与える
 - 販売管理費の表示方法からの質問で経営者にサプライズを与える
- ★現金及び預金の表示方法からの質問で経営者にサプライズを与える
 - 貸付金及び仮払金の表示方法からの質問で経営者にサプライズを与える
 - 売掛金の表示方法からの質問で経営者にサプライズを与える
- ★保険積立金の表示方法からの質問で経営者にサプライズを与える
 - 借入金の表示方法からの質問で経営者にサプライズを与える
 - 長期未払金の表示方法からの質問で経営者にサプライズを与える

2. 決算書を見るための表技11連発 (当日は★印を解説)

- ★決算書を読み解くための基本型を身に付けよう
- ★決算書3期分を預からなければならない理由
 - 損益計算書の見方
 - 貸借対照表の見方
 - 別表のポイント
 - 勘定科目明細のポイント
- ★キャッシュラインの3勘定科目から会社の状態を探る
- ★現金預金と借入金のバランスを知ることが事業保障商品を販売する上でのコツ
- ★自己資本比率の本来の意味を知ると経営者と経営の話が30分できる

★法人事業概況報告書から会社の状態を知る方法

- フリーキャッシュフローは生命保険の支払原資!?

3. 法人生保を販売するための表技11連発 (当日は★印を解説)

- ★銀行融資一連帯保証債務として捉えると事業保障保険が売れるようになる
 - 銀行融資の利用内訳の展開から事業保障商品が売れるようになる
 - 役員借入金は相続対策のネタになる
 - 役員貸付金は相続対策のネタになる
 - 役員報酬の話題展開から特定疾病定期保険を販売する方法
 - 経営者の社会的責任から事業保障保険を販売する方法
- ★退職給付債務の話題展開から退職金の積み立てを取組む方法
 - 繰越欠損金の話題展開から損金性の保険商品を販売する方法
 - 法人所得の話題展開から損金性の保険商品を販売する方法
- ★法人融資の団信の話題展開から事業保障保険を販売する方法
 - 法人生保の保険料支払方法の話から見直しにつなげる方法

タイムスケジュール

①10:30~12:00	決算書入手方法11連発の3連発
12:00~13:00	【昼食】
②13:00~14:30	決算書を見るための表技11連発の3連発
③14:45~16:30	法人生保を販売するための表技11連発の3連発・質疑応答も含む
④17:00過ぎから	【懇親会】

講師:株式会社しのぎ総研 代表取締役 篠崎 啓嗣氏

講師略歴: 銀行・生保・損保会社勤務を経て独立。融資業務の裏表を知り尽くしたキャリアを活かし、中小企業経営者を支援するため全国を駆け巡り活動中。

開催会場・日時等

【会場: 東京・御茶ノ水】

●10月14日(土)

(10時受付・10時30分~16時30分)

※懇親会は17時過ぎから約2時間を予定

●連合会館

(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

(東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅 B3出口0分)

J R御茶ノ水駅 聖橋出口5分)

◆参加費 27,000円(定価)

【先着20名様特別割引価格】21,800円

(お1人様、懇親会費・昼食費含む、消費税込)

※懇親会ご参加の有無にかかわらず料金は変わりません。

*電卓、筆記用具をご用意ください。

◆お申込方法

右の申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。

◆定員/40名

(定員になり次第、締め切らせていただきます)

新日本保険新聞社主催 保険ビジネス実戦セミナー 申込書

【必要事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください】

新日本保険新聞社 セミナー係

(06-6225-0551) 行き

参加者名		名
会社名		
所属部署		
ご住所 (資料等送付先)	(〒)	(会社・自宅)
電話		
FAX		
メールアドレス		
懇親会へのご参加		
<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない ご希望の項目にチェックを入れてください。		

下記QRコードよりオンラインでのお申込みも可能です



※お名前・ご住所などの情報は、セミナーのご連絡やDMなど弊社の営業活動に限って使用させていただきます。情報の訂正、またはDMが不要な場合は、弊社までご連絡ください。

※参加費は先払いとなります。

※お申し込みいただいた方に、別途、会場へのアクセス、送金方法等のご案内を差し上げます。

(注) セミナーの録音・撮影はできません。あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】 株式会社新日本保険新聞社 セミナー係(後藤)
TEL: 06-6225-0550 FAX: 06-6225-0551